



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ

2021-2022 年度

会報



地域密着型、ロータリークラブに

2022. 04. 06 第1419回例会 No. 32-14 2022. 04. 13 発行

【司会】 SAA・親睦委員会 林田 敏誠

黙祷 ご逝去 ^{たなか}田中 ^{みのる}實 様

◎開会点鐘 会長 杉山 真一

◎国歌 「君が代」
ロータリーソング 「我らの生業」 斉唱
ソングリーダー 菊池 敏

◎「四つのテスト」 唱和

SAA・親睦委員会 林田 敏誠

◎お客様紹介 会長 杉山 真一

- ・米山学友 ^{おう}王 ^{べに}紅 様
- ・国際ロータリー第2750地区 米山資金推進委員会
委員長 ^{あいだ}相田 ^{よしのぶ}禎延 様 (東京昭島 RC)
- ・多摩消防少年団 団長 ^{あらつない}荒津内 ^{ゆうこ}優子 様
- ・多摩消防署 警防課長 ^{くまがい}熊谷 ^{なおゆき}直之 様
- ・多摩消防署 地域防災担当係長 ^{なかやま}中山 ^{たかゆき}隆行 様

◎会務報告 会長 杉山 真一



4月8日、グループ協議会に幹事・事務局と行ってまいります。

4月13日、東京府中ロータリーさんの創立60周年式典が府中の森芸術劇場あります。



◎幹事報告 幹事 初野 有人

配布物：

- ・ロータリーの友 4月号

回覧物：

- ・ガバナー月信
- ・地区大会出欠表
- ・まち美化キャンペーン参加表

◎次年度会務報告 会長エレクト 堤 香苗

次年度 IM の日程が、来年の4月14日に府中の森芸術劇場を予定されています。
また、当クラブの IM 担当は、エレクトの堤が担当します。



【委員会報告】

◎各委員会報告

◎出席報告 出席奨励委員会 菊池 敏

会員総数	26名
出席義務免除者	6名

出席者数	
出席義務者	14名
出席免除者	3名

計 17名

出席率 17/26 = 68.00%



例会場 京王プラザホテル多摩 例会日 水曜日 12:30～ 月最終例会 18:30～
事務局 〒206-0033
多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042-372-6463 FAX 042-372-6491 Eメール tokyotamagrc@gmail.com

会長 杉山真一 幹事 初野有人
会報・記録委員長 福岡均 副委員長 三田みよ子
委員 伊藤綾乃 菊池敏 森本由美 小泉博 関岡俊二
田崎博実 大槻一夫 米津正五

HP : <https://www.tama-green.jp/>

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 三田みよ子

- 杉山 真一 卓話よろしくしくお願ひします
消防署関係の方々ありがとうございます
- 初野 有人 5月の地区大会御出席よろしくお願ひいた
します
米津さんおつかれ様でした
- 米津 正五 大変お世話になりありがとうございます
た。皆様方のご健勝を祈念申し上げます
- 堤 香苗 桜がずっと美しいですね
王さん卓話楽しみにしています
純平大学生活始まりました
- 菊池 敏 お客様ようこそ！
- 大槻 一夫 お客様ようこそいらっしやいました
- 萩生田政由 お客様ようこそ！！
- 足立潤三郎 お客様ようこそお越し頂きました
- 峯岸 忠 会員の皆様お久しぶりです
お客様本日よろしくお願ひします
- 森本 由美 相田さま、王紅さま
本日はよろしくお願ひ致します
- 伊澤ケイ子 お久しぶりです
皆様お元気でうれしいです
- 福岡 均 ロシア、ウクライナ問題 早期解決を願ひ
ます
- 林田 敏誠 お客様 ようこそ！！
- 三田みよ子 皆さんお久しぶりです
米津さん、さみしくなりますネ
又のご入会お待ちしております

本日の合計¥16,000
(累計¥349,530)



◎その他



退会された米津正五
さんのご挨拶

【新世代奉仕寄付金贈呈式】

◎多摩消防少年団への寄付金贈呈 会長 杉山 真一



多摩消防少年団 団長 挨拶 あらっない ゆうこ 荒津内 優子 様
大切に使用させていただきます。
本日はありがとうございます。

【卓 話】

◎卓話者紹介 出席奨励委員長 田村 豊
※委員長欠席のため 初野幹事が代理

◎卓話

米山学友 おう べに
王 紅 様

演題「米山学友にあるべき姿を考える」
～自らの体験談～



王紅（オウベニ）、中国の河北省から2000年4月5日に来日し、2年後、日本語学校で難関の日本留学試験と日本語能力試験をクリアした後、四つの国立大学を受かる。後に千葉大学の教育学部に入学し、小学校教員養成課程において、音楽選修とする。2008年に千葉大学大学院音楽教育研究科に進学し、中国における音楽劇教育の現状と今後に関して音楽教育研究に励む。大学院の在籍中に米山奨学生になる。奨学金のおかげで、研究に専念し、修士課程の間に日本音楽教育学会や国際音楽教育学会で5回論文発表をする。2010年4月に東京大学総合文化研究科、超域文化科学専攻、比較文学比較文化分野に進学し、ドイツ人である音楽学の先生につき、音楽学の角度から音楽教育学を学際的に研究し始める。2012年から現在に至り、国際教育コーディネーターの仕事を中心に、日本留学専門家、大学院進学指導専門家として、国際教育交流や留学生支援の分野で活躍してきた。現在株式会社東京千代田エネルギーに属する東京千代田日本語の理事、総合教育育人舎の代表として日本留学事業に取り組んでいる。

今まで、多くのボランティア活動や音楽活動を参加

したり、自分で企画したり、音楽と教育交流を通して、研究活動や社会活動に励む一方、奨学生で得た国際奉仁精神を国際交流活動に尽くしてきている。

所属する団体：

NPO 中国留学生交流支援立志会 理事長
2018～2020 年度第 2750 地区米山学友会 理事
日本日中関係学会会員日中懸賞論文宮本賞推進委員
元 東京大学中国留学生学友会 芸術部部長、副会長。

米山学友にあるべき姿を考える」 ～自らの体験談～

王紅に関する自己紹介

日中交流の歴史と留学生の役割

元奨学生としての振り返り

卒業後の活動報告

米山への復帰～（これまでの学友会への認識）

「米山学友」はあるべき姿と役割への再考

今後の展望（自分からできること）

国際交流について興味深い卓話でした

◎御礼と閉会点鐘

会長 杉山 真一

今週の担当 福岡 均

